



BricsCAD®

部品図の作成



HEXAGON



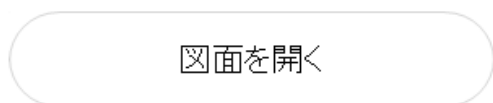
Bricsys®

部品図の作成

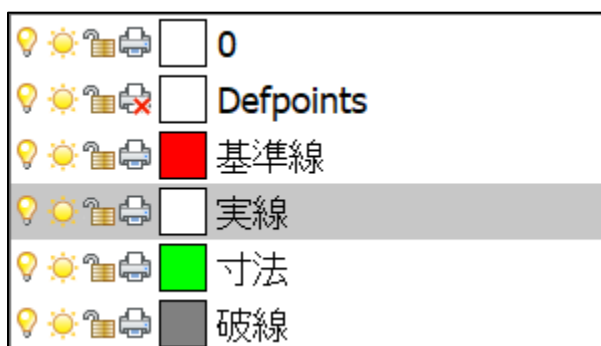
スタートの画面の[開始]-[テンプレート]をクリックして作成したテンプレートを選択します。

[新しい図面]をクリックして新規図面にテンプレートを読み込み。

開始

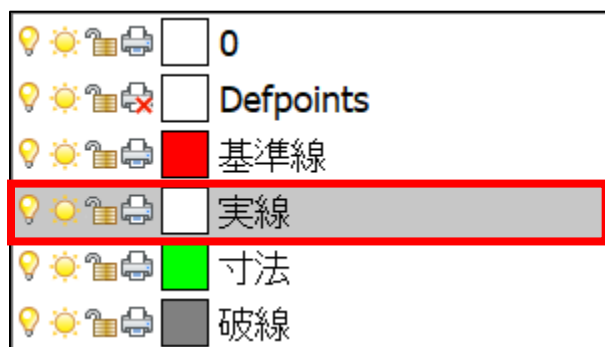


画面が切り替わったら、画層を確認します。

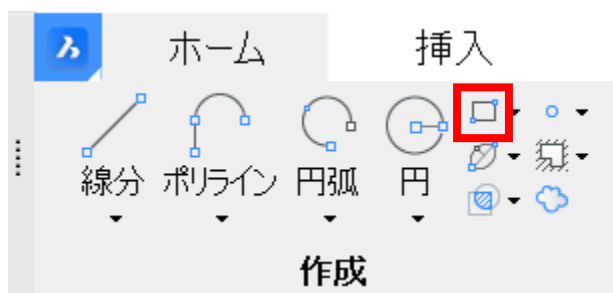


正常にテンプレートが読み込まれて、テンプレート作成時の画層が確認できます。

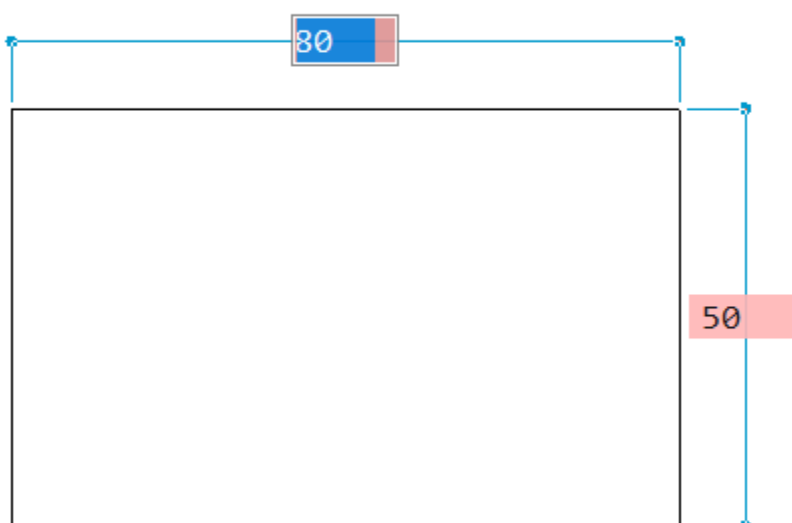
画層を「実線」に切り替えます。



[ホーム]-[作成]-[長方形]を実行します。



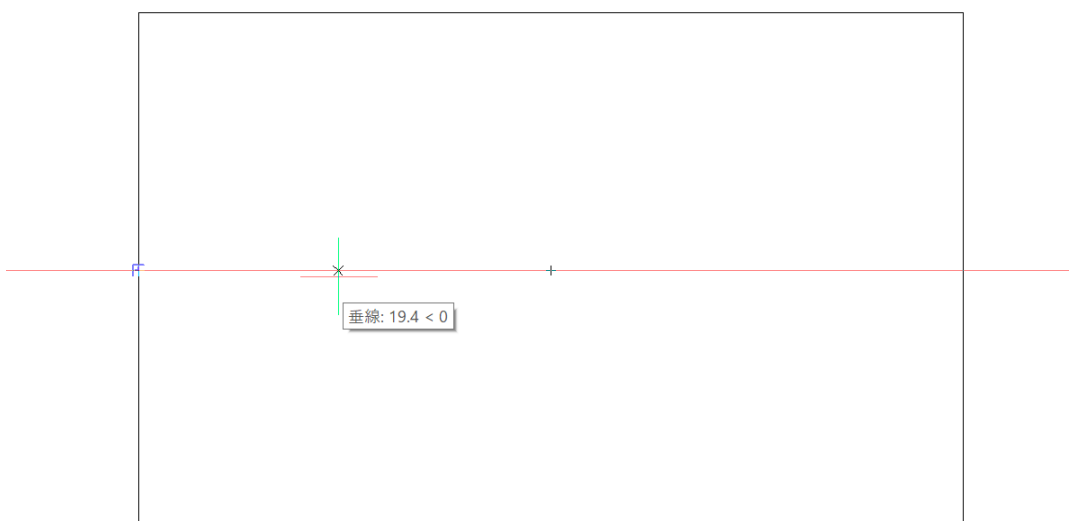
画面の任意の場所でクリックし、カーソルを動かしたらキーボードで「80 Tab 50」と入力し、Enterキーで確定します。



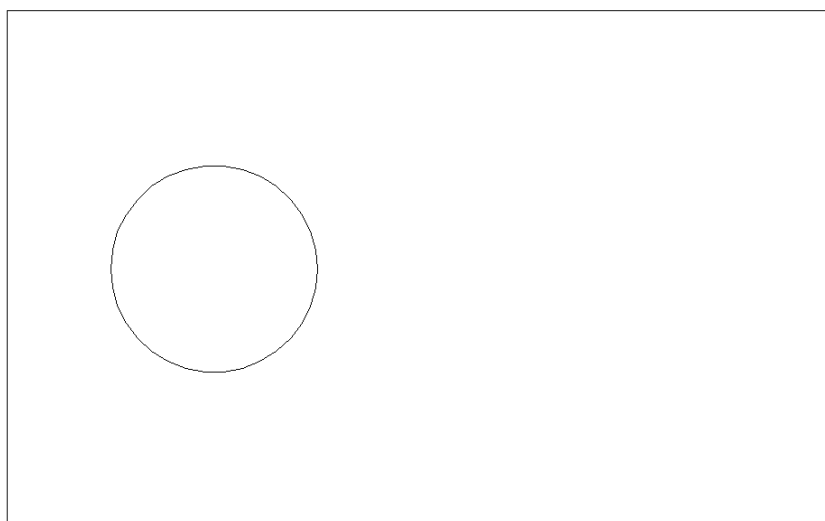
[ホーム]-[作成]-[円]を実行します。



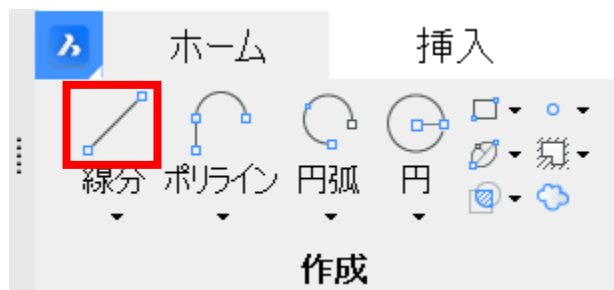
長方形左側の中点にカーソルを重ねて、右方向に動かし、赤い水平線が出ている状態でキーボードで「20」と入力し、Enterキーで確定します。



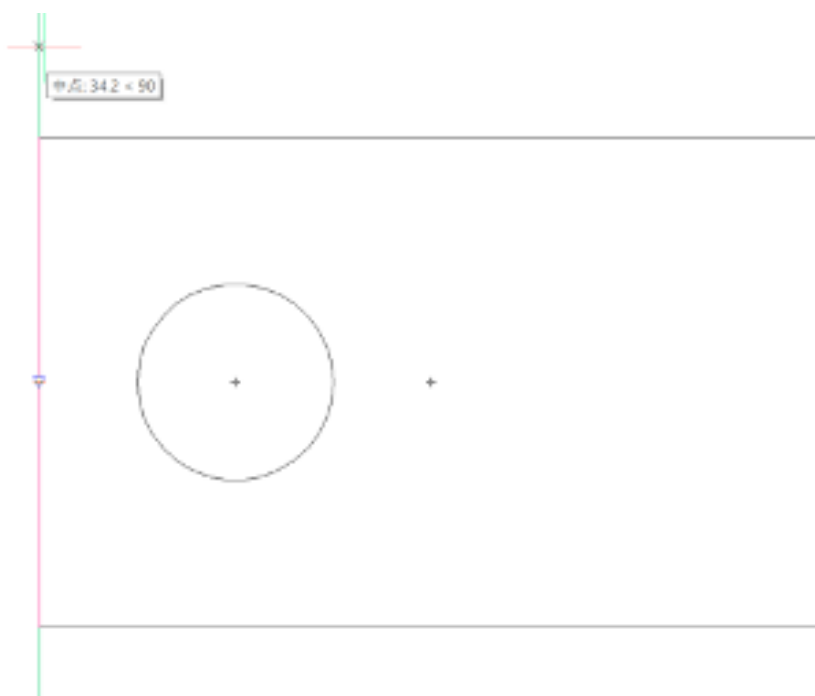
キーボードで「10」と入力し、Enterキーを押して、直径20mmの円を作成します。



[ホーム]-[作成]-[線分]を実行します。



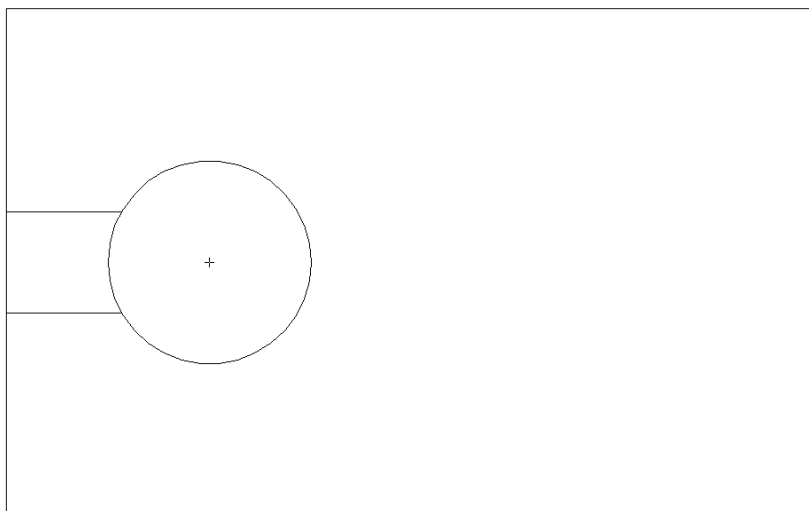
長方形左側の midpoint にカーソルを重ねて、上方向に動かし、緑の水平線が出ている状態で、キーボードで「5」と入力し、Enterキーで確定します。



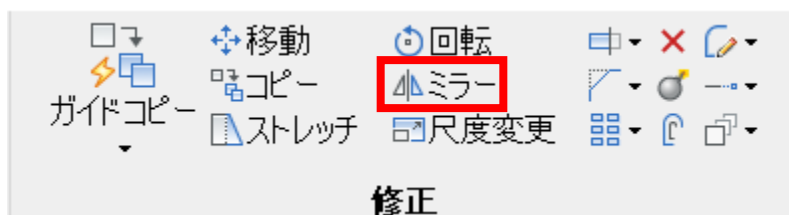
カーソルを水平に移動し、円との交点でクリックします。最後はEnterキーでコマンドを終了します。



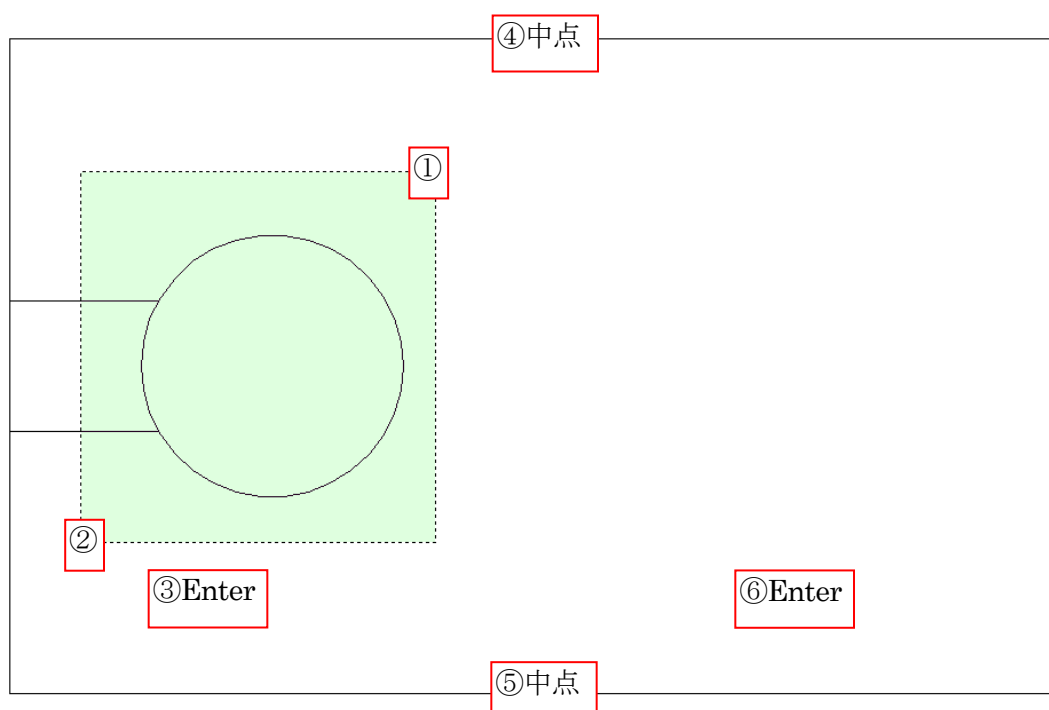
同様の手順で下側にも線を作成します。

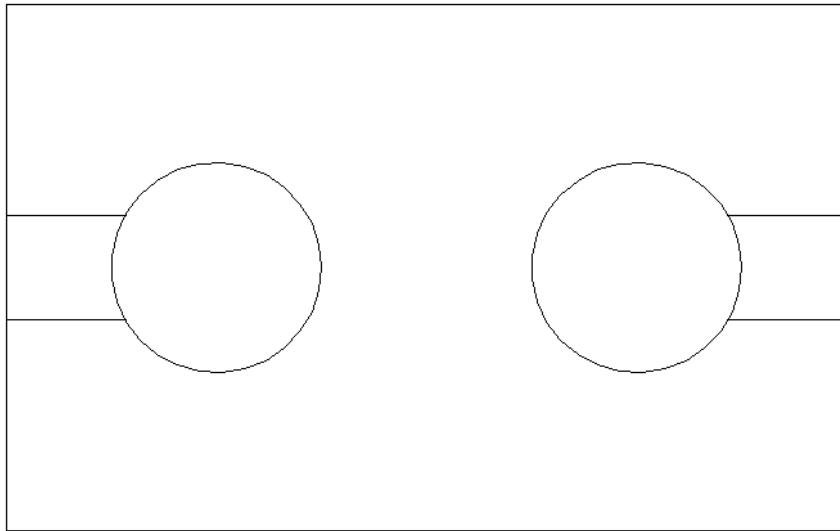


[ホーム]-[修正]-[ミラー]を実行します。

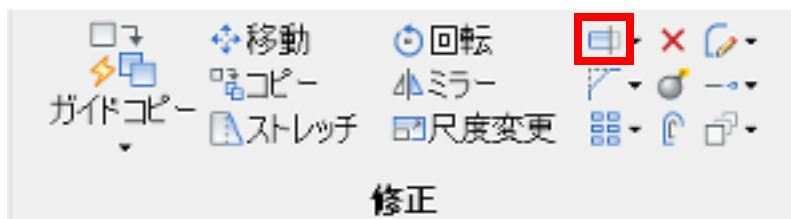


下記の順番でクリックしてミラーします。

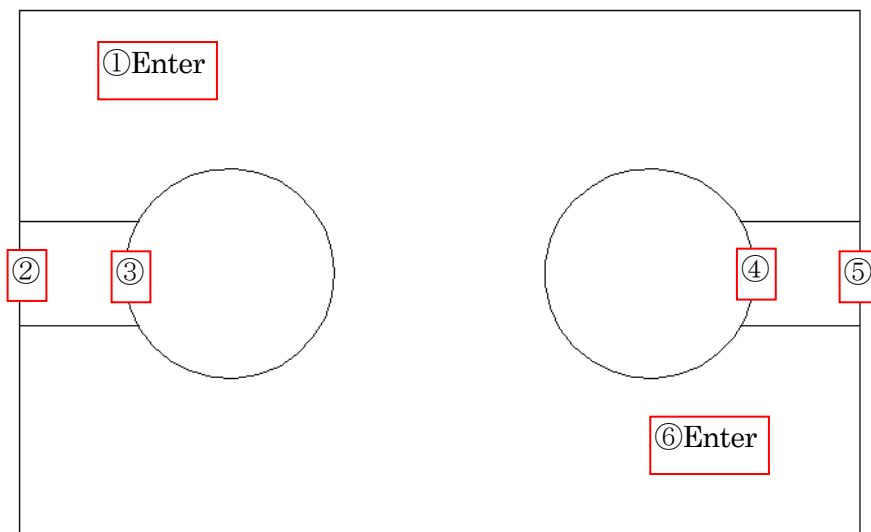


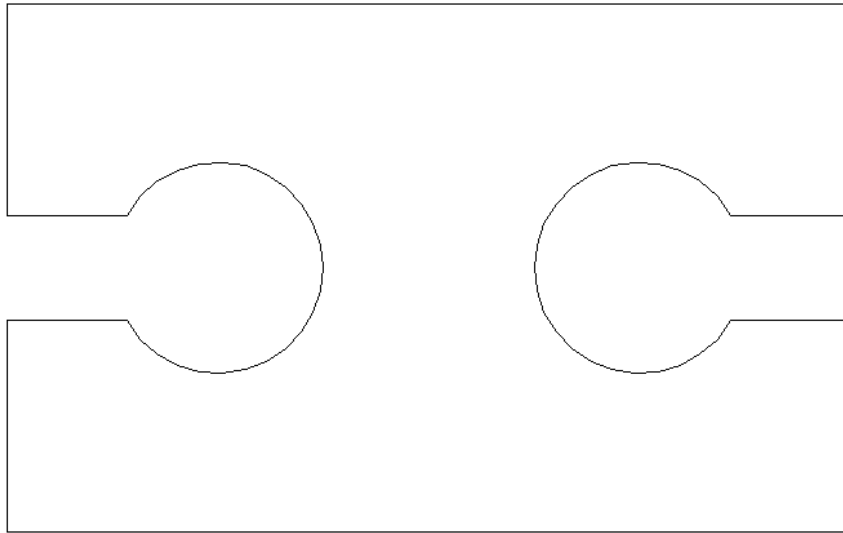


[ホーム]-[修正]-[トリム]を実行します。

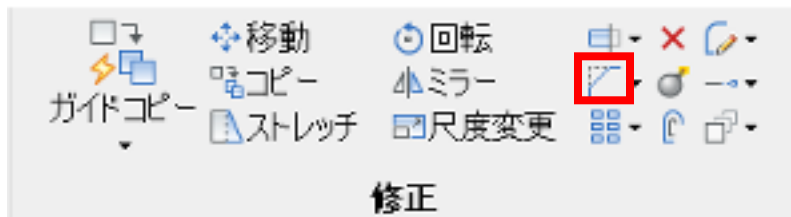


下記の順番でクリックして余分な線をトリムします。





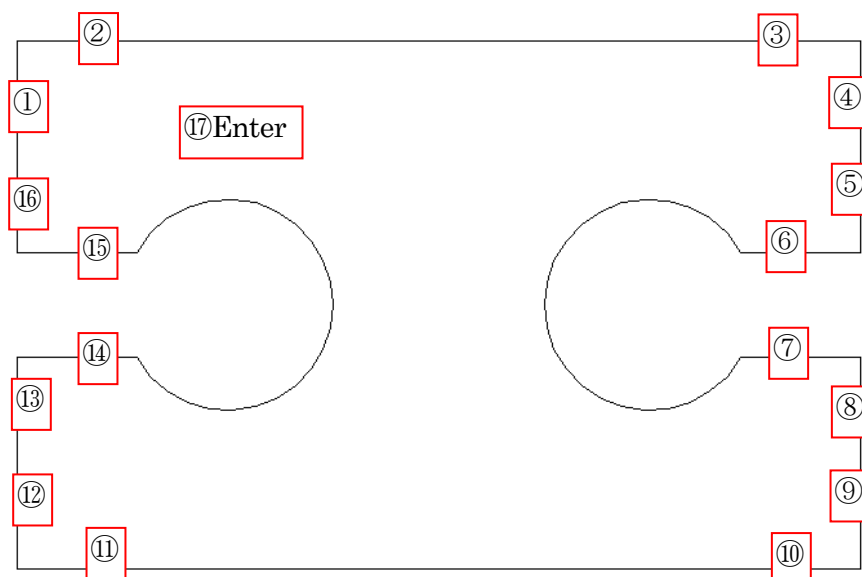
[ホーム]-[修正]-[面取り]を実行します。

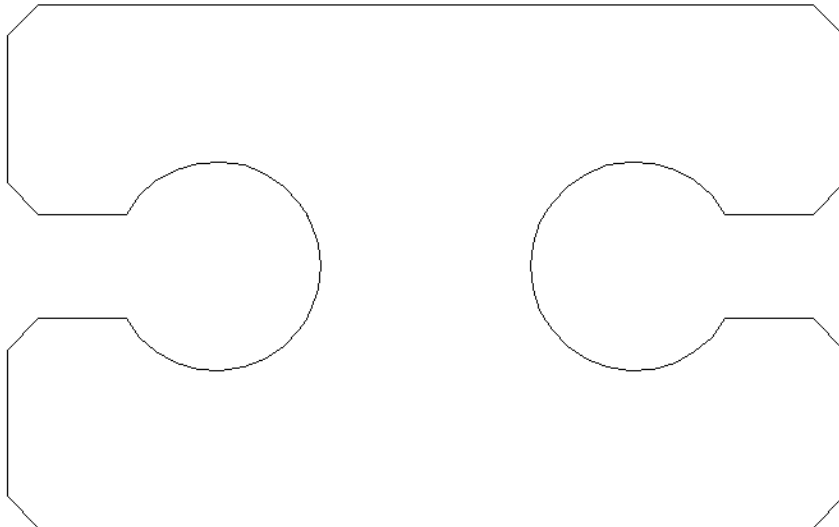


画面下側で面取りの設定をします。[距離]を「3」、[連続]を有効にします。

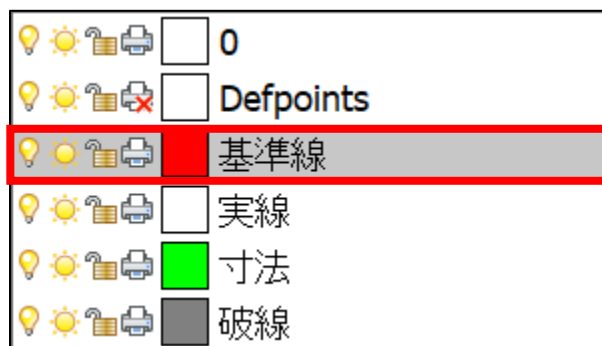
面取り (距離1=0, 距離2=0) 最初の図形を選択 [面取りの設定...] (S)/ボリライン (P)/角度 (A)/距離 (0)/マソッド (E)/トリム (T)/元に戻す (U)/連続 (M)/選択オプション (P):

下記の順番でクリックして面取りを作成します。

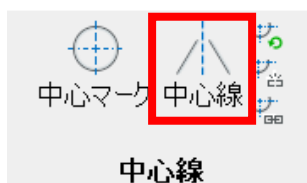




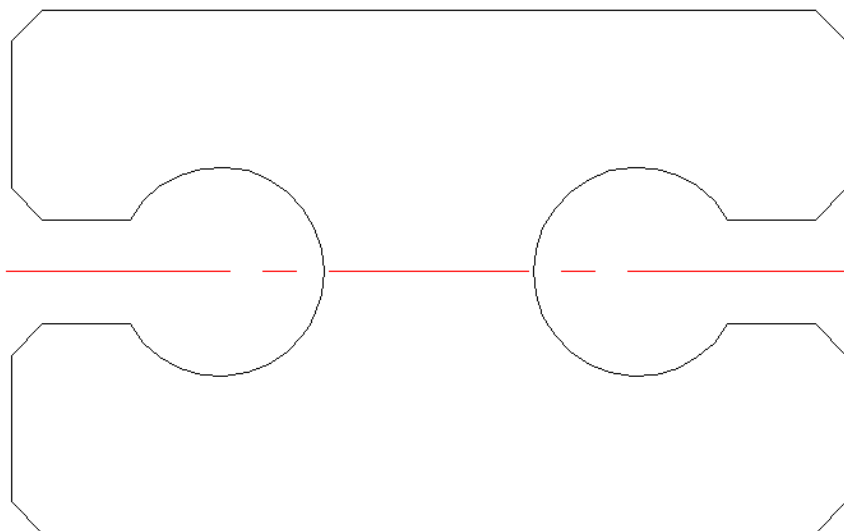
画層を「基準線」に切り替えます。



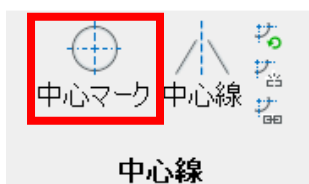
[注釈]-[中心線]-[中心線]を実行します。



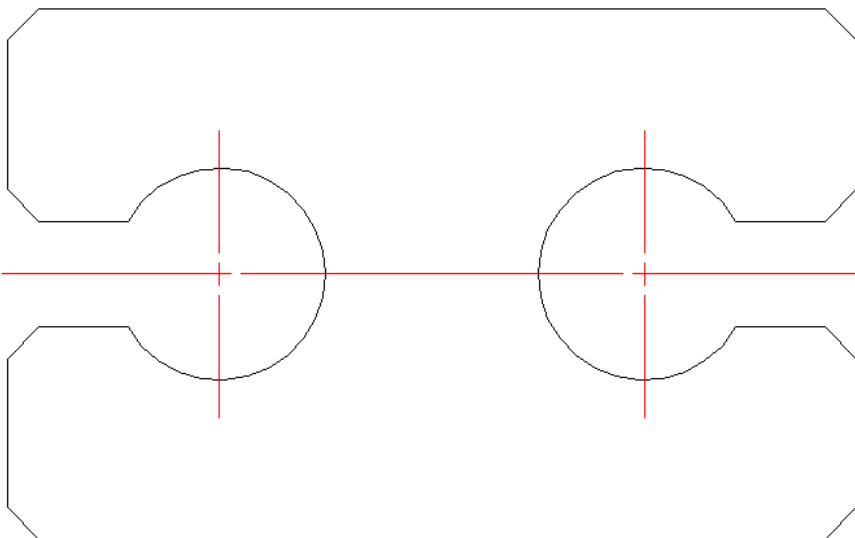
上下の水平線を選択して中心線を作成します。



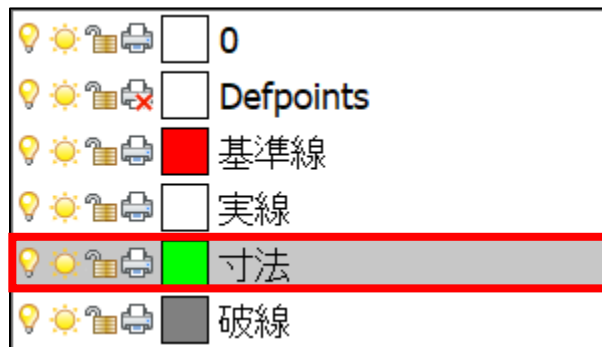
[注釈]-[中心線]-[中心マーク]を実行します。



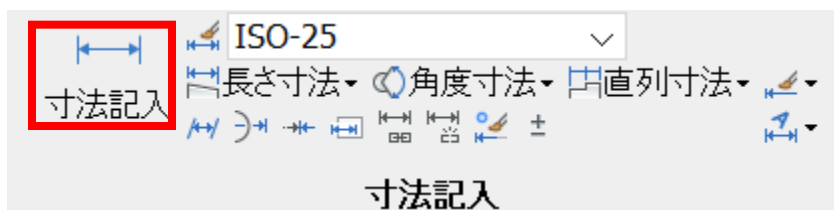
左右の円を選択して中心マークを作成します。



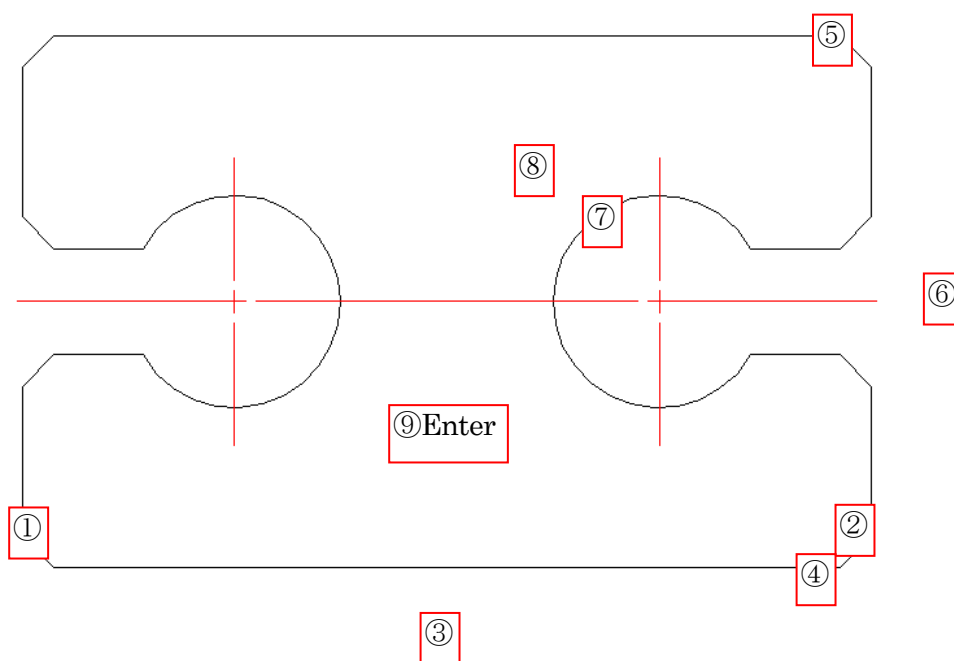
画層を「寸法」に切り替えます。

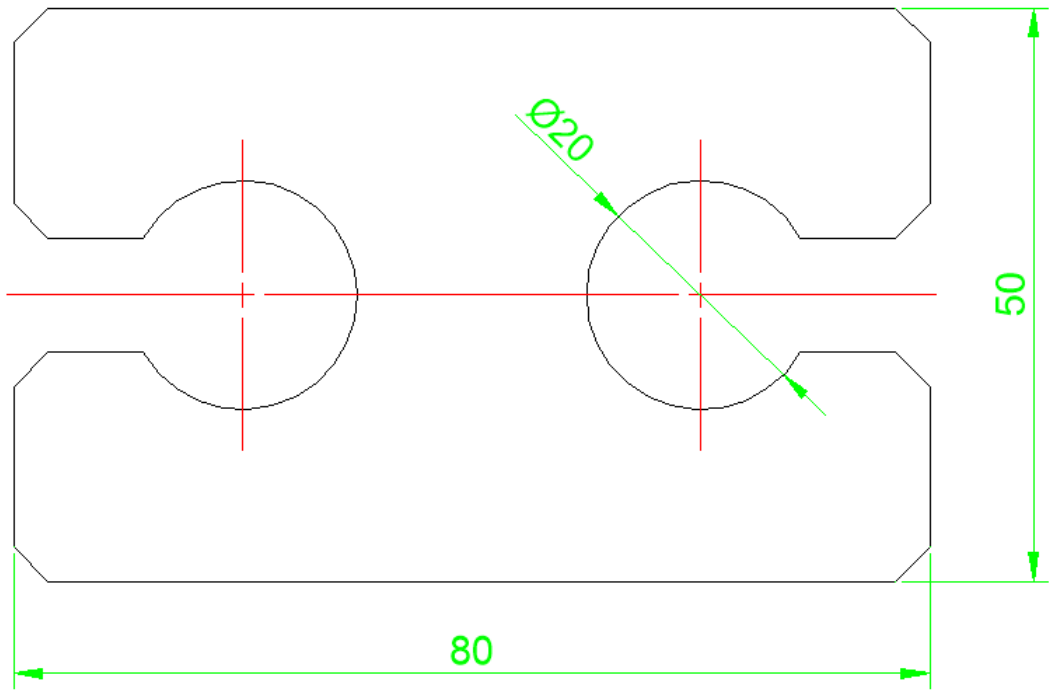


[注釈]-[寸法記入]-[寸法記入]を実行します。



下記の順番でクリックして寸法を作成します。





これで部品図の作成が完了となります。